

第44回(平成27年度)全国豆類経営改善共励会

【北陸ブロック審査会】

受賞者の概要

大豆経営の部 北陸農政局長賞

有限会社 ^{とく}得能農産 ^{とく}得能 ^{はつお}初雄 氏

(富山県黒部市)

経営の概要

品種名	作付面積 (ha)	27年単収 (kg/10a)	労働時間 (hr/10a)	費用合計 (円/60kg)	品質(1,2等比率) (%)
エンレイ シュウレイ	11.0	229 (211)	8.7	16,493	56.1

注：単収の括弧書きの数値は、富山県の27年平均単収

活動の概要

当組織は、水稻29.6ha、大豆11.0ha、ソバ3.2haを経営。代表取締役の得能氏は、地域の担い手農家として借地や作業受託により経営規模を拡大。

作付ほ場の多くが、浅耕土のため十分な作土が確保できず雑草の多発や倒伏による減収等が問題であったが、雑草の生育抑制効果が期待できる高畝狭畦密植栽培や倒伏しにくい「シュウレイ」を導入することで大豆を安定的に生産している。

初期生育を確保するため排水対策を徹底するとともに、熟期の異なる品種の組み合わせによる作期分散や畝立施肥播種による播種作業の省力化にも取り組んでいる。